様式第７号

業　務　等　回　答　書

提出日：令和８年５月20日

発注機関名	企画振興部広報・共創推進課	公　告　日	令和８年５月15日
業　務　名 業務箇所名	長野県公式ホームページ対話型ＡＩチャットボット導入・運用業務		
質　問　内　容	質問1.仕様書 2-（1）-ウについて、本要件はOSやブラウザに標準搭載されている音声入力・読み上げ機能の利用ではなく、サービス側の独自機能として音声入出力機能を備えていることを求めるもの、という理解でよろしいでしょうか。仮に独自機能としての音声入出力対応を想定されている場合、LLMを活用する構成では、テキストでの入出力と比較して運用コストが大きく増加する可能性がございます。そのため、今回の費用上限額は、音声入出力に伴う追加コストも考慮したうえで設定されている、という認識でよろしいか確認させていただけますと幸いです。 質問2.仕様書 2-（1）-キについて、本要件を設定された背景・意図をご教示ください。 質問3.仕様書 2-（1）-ケについて、インターネット経由であっても、HTTPS通信、IPアドレス制限、認証、アクセス制御等のセキュリティ対策を講じることで要件を満たす、という理解でよろしいでしょうか。 質問4. 費用見積もりにあたり、以下の情報をご教示いただけますでしょうか。なお、いずれの項目につきましても、集計期間は令和7年度（2025年4月～2026年3月）でお願いいたします。（1）（2）の一方でも結構ですが、いずれも回答が難しい場合は、想定される年間の利用者数をご教示ください。 （1）長野県公式ホームページ全体の月間平均ページビュー数 （2）現在設置されているチャットボットの利用状況 ア．月間平均起動数 ※チャットアイコンがクリックされた回数の月間平均 イ．1セッションあたりの平均会話数 ※チャットアイコンがクリックされた後、1回の利用あたり平均で何回程度やり取りされているか		

回答日：令和８年６月２日

回　　答	質問1 本要件は、サービス側の独自機能として音声による入出力機能を備えていることを求めるものとしてご理解いただいて差し支えありません。また、本業務に係る費用上限額については、音声入出力機能の実装・運用に伴う追加コスト等も考慮したうえで設定しています。 質問2 本要件は、短時間に多数のアクセスが集中した場合にサーバへ過度な負荷がかかり、システムの停止や応答遅延等が発生することを防止するために設定しています。このような状況を回避し、安定的にサービスを提供するため、一時的にAIチャットボットを停止できる仕組みを求めるものです。 質問3 本要件は、システム間通信における情報漏えい・改ざん等のリスクを低減し、通信経路の安全性を確保することを目的とするものです。したがって、適切なセキュリティ対策を講じることにより、当該目的を満たす場合には、本要件を満たすものと理解して差し支えありません。なお、取り扱う情報が当県の情報資産分類における高機密情報（自治体機密性3（3A／3B／3C））に該当する場合には、より強固な通信要件を求めることがあります。提案にあたっては、講じるセキュリティ対策の内容について、具体的に明示してください。最終的な可否については、これらの内容を踏まえ、総合的にリスク評価を行った上で判断します。 質問4 （1）、（2）ともに集計期間は令和7年度（2025年4月～2026年3月） （1）月間平均ページビュー数は3,002,242です。 （2）ア．チャットアイコンの月間平均クリック回数は2,435です。 　　イ．集計データがありません。